

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 29週

集計期間 7/13-19

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1												1
咽頭結膜熱					2		1	1						4
溶連菌感染症			2	1	2	1	3	3		1				13
感染性胃腸炎		1	6	6	4	12	14	8	8	3	3	19	2	86
水痘		1	1				2	1	3	1				9
手足口病		7	18	19	17	10	5	1	1					78
伝染性紅斑				4	6	5	6	1	2	3	2			29
突発性発疹	1	3	7	1										12
百日咳														
ヘルパンギーナ		1	8	9	6	3	1	1	1					30
流行性耳下腺炎					1							1		2
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
						小児科定点総数 264	増減 53	前週比 125.1%						定点当たり 44
														病院:開業医 12:252 増減 +3:+50
内科Flu														
						インフルエンザ総数	増減 0	前週比 ?%						定点当たり
														小児科:内科 0:0 増減 0:0

総数264、前週の125%と、大幅増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比72.9%、定点当たり14.3と大幅減少です。

2位は、手足口病、前週比300%、定点当たり13と、胃腸炎に迫りました。

3位は、ヘルパンギーナ、前週比231%、定点当たり5と倍増以上です。

4位は、伝染性紅斑、前週比111%、定点当たり4.8と、流行中です。

この4疾患が、飛び抜けており、ぐっと離れて、

5位が、溶連菌感染症、前週比93%、定点当たり2.2と、まだまだ流行中です。

6位は、突発性発疹、前週比300%、定点当たり2で入りました。

7位は、水痘、前週比900%、定点当たり1.5で入りました。

以下は、定点当たり、1未満ですが、

咽頭結膜熱4名、流行性耳下腺炎2名報告です。RSが1名報告されているのに注目です。

7/18小児科午後当番は、来院者41名、胃腸炎6名、手足口病1名、伝染性紅斑1名、水痘1名と、御報告をいただいています。

胃腸炎、手足口、ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、溶連菌、アデノと、賑やかです。